

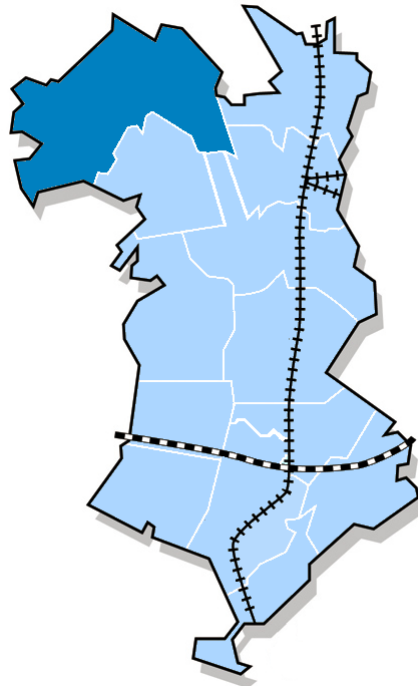
# 藤沢市新総合計画

## 御所見地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

住んで、見て、歩いてわかるまちの良さ

＝地域資源を活かし，北部新中心拠点をめざします＝



---

## 地区のあらまし

---

「御所見」の由来については、平安時代に桓武天皇第三皇子葛原親王より出た坂東平氏の一族である長田氏の垂木主膳（長田武蔵守忠望）が葛原の地に館を構え、それが「垂木御所」と呼ばれるようになり、その御所が菖蒲沢の塚より展望できたのでこの塚を「御所見塚」と呼ぶようになったと言われていました。

1889年（明治22年）市制町村制実施により、用田・葛原・菖蒲沢・打戻・獺郷・宮原の六つの村が合併して一つの村となり、菖蒲沢にあった御所見塚にちなんで御所見村と名づけられました。その昔、江戸から十四里（56km）のところに位置し、大山街道（現在の県道横浜伊勢原線）と中原街道（現在の県道丸子中山茅ヶ崎線）が交わる用田辻付近は、用田宿として旅籠や茶店が集まり、大山参りの人たちでにぎわっていたとされています。その後、1955年（昭和30年）藤沢市合併後に現在の御所見地区となりました。2010年（平成22年）12月1日現在、人口は、18,174人です。

---

## 地区の特色

---

御所見地区は、地勢を活かした農業が盛んになっており、生産品目は野菜、植木、養豚等が中心の都市型農業であり、本市における農業振興地域として農業基盤整備を中心にまちづくりが進められてきました。そのために多くの自然が残っています。

この農業の活性化の一つとして、地産地消を推奨すべくファーマーズマーケット「ごしょみーな」を2009年度（平成21年度）より事業化しています。

打戻地区の小出川（遠藤から打戻を通り芹沢（茅ヶ崎市）に至る延長3km）には、古くから彼岸花が自然群生しており、周囲の景観を堪能しながら川縁を散策するコースとなっています。この彼岸花は、15年ほど前から観光協会のホームページでも紹介され、今では観光情報誌にも度々取り入れられるなど関心を集め、近年、小田急電鉄や観光協会探訪クラブが主催するウォーキングイベントが開催されるなど、開花時期には多くの方々にぎわいを見せています。



また、宮原地区では毎年5月になると「レンゲの里まつり」が催されます。これは、宮原地域から荒廃地を無くすことを目的として、2002年（平成14年）に地元農業者による自主活動としてスタートしたものです。耕作放棄地を活用した景観形成の取り組みが、農地・水・環境保全を向上させたばかりでなく、地域観光の資源として育っています。

---

## 御所見地域経営会議（ごしょみっく）

---

地域活動団体等からの推薦委員と公募委員で構成し、「御所見の将来をみんなでつくろう」をスローガンに、各地域団体の活動及び地域の課題などを現状分析し、解決に向けた取り組みを行います。また地域の活性化や地域振興に向けた事業を計画するなど、後世につながる御所見地区の将来像について話し合っていきます。

都市ビジョン1  
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

01 交通事故のない安全運転のまち

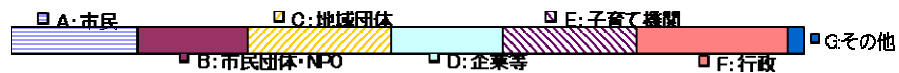
【成果指標】

①事故発生件数

【現状値】①120件

【めざそう値】3年後：①100件 6年後：①80件

【役割の担い手】①A:16% B:14% C:18% D:14% E:17% F:19% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動-1》 自転車・歩行者もマナーを守って安全に

<成果の視点> 通行に危険な箇所が改善されていること

〔主要な指標〕 自転車と歩行者の接触事故件数

○実施事業 ボランティアを活用した自転車・歩行者のマナーアップ推進事業  
安全・安心な道路点検改修事業

ふじさわ未来課題

1 身近な地域での暮らしやすさが実現していること

【地域まちづくり目標】

02 自然と街並みの調和のとれたまち

【成果指標】

①御所見地区に住み続けたい人の割合

【現状値】①54%

【めざそう値】3年後：①60% 6年後：①65%

【役割の担い手】①A:15% B:14% C:19% D:16% E:15% F:19% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動-2》 身近な街並みと緑の保全の推進

<成果の視点> 緑を守る活動に取り組み、地域における緑の保全がなされていること

〔主要な指標〕 緑地面積

○実施事業 緑と花いっぱい運動推進事業  
里山・樹木の育成事業

《活動－3》 日常の買い物に便利な環境整備の促進  
 <成果の視点> 地元で買い物をする人が多くなること  
 [主要な指標] 商店会など店舗数/顧客数  
 ○実施事業 買い物利便性向上推進事業

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

10 子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らし続けていること

【地域まちづくり目標】

03 地域文化を守り育てるまち

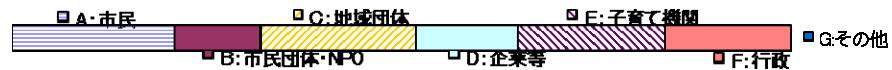
【成果指標】

- ①伝統行事に参加する子どもたちの割合
- ②地域に文化的な魅力を感じている人の割合

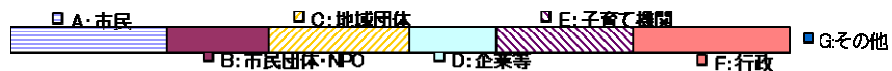
【現状値】 ①67% ②49%

【めざそう値】 3年後：①70% ②51% 6年後：①75% ②55%

【役割の担い手】 ①A:21% B:11% C:20% D:13% E:19% F:16% G:0%



②A:20% B:13% C:18% D:11% E:18% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－4》 伝統文化の継承の推進

<成果の視点> 太鼓・お囃子等の育成活動が活発であること

[主要な指標] 伝統教室への延べ参加者数

○実施事業 地元文化の継承と育成事業

藤沢づくりのめざす方向性

### 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

## 23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

【地域まちづくり目標】

### 04 地域で見守る安全・安心のまち

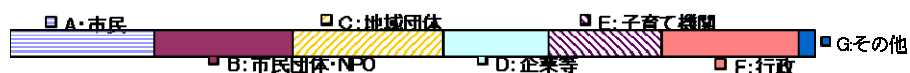
【成果指標】

①地域活動・ボランティアへの参加率

【現状値】 ①5%

【めざそう値】 3年後：①12.5% 6年後：①25%

【役割の担い手】 ①A:18% B:17% C:19% D:13% E:14% F:17% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－5》 夜間の安全確保など防犯対策の推進

<成果の視点> 犯罪に遭う人が減少していること

〔主要な指標〕 夜間の犯罪件数

○実施事業 犯罪抑止力の強化推進事業

くらし防犯対策事業

《活動－6》 自助・共助による災害への備え

<成果の視点> 自主防災組織活動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 自主防災組織の組織率

○実施事業 実践活動等による防災意識の高揚事業

家具転倒防止対策推進事業

くらし防災対策事業

《活動－7》 福祉・医療ネットワークの構築

<成果の視点> 地域の住民が福祉・医療に対して満足していること

〔主要な指標〕 地区内医療・福祉サービス受給者うちボランティア利用者の割合

○実施事業 身近な福祉活動の推進事業

《活動－8》 地域の人材が活かされるコミュニティの形成

<成果の視点> 新しいコミュニティ（地域活動）が増えていること

〔主要な指標〕 新規ボランティア参加者数・新規地域活動数

○実施事業 全員参加の地域活動促進事業

都市ビジョン2  
地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性

4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

34 地域で支え合い暮らせる環境であること

【地域まちづくり目標】

05 健全なコミュニティが形成されているまち

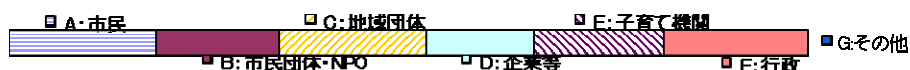
【成果指標】

①ご近所など日常で挨拶がきちんとできていると感じている人の割合

【現状値】①62%

【めざそう値】3年後：①70% 6年後：①78%

【役割の担い手】①A:18% B:16% C:18% D:14% E:16% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－9》 人々がいきいきと活躍できる、世代を超えた交流の促進

<成果の視点> 地域の事業への参加が活発であること

〔主要な指標〕 地域交流の場の数

○実施事業 地域交流の場づくり推進事業

《活動－10》 地域における身近な情報提供の充実

<成果の視点> 地域の情報利活用が充実していること

〔主要な指標〕 地域情報メディアに訪れる人の数（PV数）

○実施事業 情報伝達手段の拡大推進事業

藤沢づくりのめざす方向性

5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

45 地域の未来の担い手が育成されていること

【地域まちづくり目標】

06 地域ぐるみで青少年を育成するまち

【成果指標】

①御所見に誇りを持ち、住み続けたい子どもたちの割合



【現状値】①42%

【めざそう値】3年後：①45.5% 6年後：①50%

【役割の担い手】①A:19% B:14% C:17% D:14% E:17% F:18% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－11》 家庭・学校・地域の連携の推進

<成果の視点> 青少年を見守る活動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 青少年の犯罪率

○実施事業 三者連携の強化推進事業

四季の遊び・工作と食べ物作り教室事業

藤沢づくりのめざす方向性

## 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

## 46 生活の便利さと環境保全の両方が実現していること

【地域まちづくり目標】

### 07 子どもから高齢者まで誰にも優しいまち

【成果指標】

①段差等により通行に支障や危険があると感じた人の割合

【現状値】①38%

【めざそう値】3年後：①35% 6年後：①20%

【役割の担い手】①A:12% B:18% C:19% D:18% E:13% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－12》 身近な場所でバリアフリーの推進

<成果の視点> 改善が必要な箇所が適切に改善されていること

〔主要な指標〕 子ども・高齢者の交通事故件数

○実施事業 木障切り推進事業

バリアフリー推進事業

ふじさわ未来課題

## 49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

【地域まちづくり目標】

### 08 身近な環境を自ら守るまち

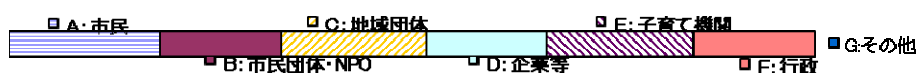
【成果指標】

①身近な環境を自ら守ることを行っている人の割合

【現状値】①70%

【めざそう値】 3年後：①77.5% 6年後：①85%

【役割の担い手】 ①A:19% B:15% C:18% D:15% E:18% F:15% G:0%



#### 《地域まちづくり活動》

《活動－13》 不法投棄のないクリーンなまちの実現

<成果の視点> 不法投棄がなくなっていること

〔主要な指標〕 清掃活動への参加者数

○実施事業 **きれいな生活環境の推進事業**  
**人力と機械の目で不法投棄撲滅推進事業**

《活動－14》 心安らぐ景観の整備・保全の推進

<成果の視点> 地域住民が環境保全活動に積極的に取り組んでいること

〔主要な指標〕 美化ネット活動団体会員数

○実施事業 **景観保全の推進事業**  
**宮原中川あじさいロード整備事業**

### 都市ビジョン3

#### さらなる可能性を追求する創造発信都市

#### 藤沢づくりのめざす方向性

##### 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

#### ふじさわ未来課題

##### 57 すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること

【地域まちづくり目標】

##### 09 新たなコミュニティを形成するまち

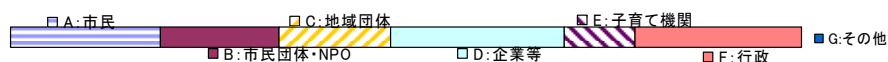
【成果指標】

①いろいろな世代の方が地域活動に参加していると感じる人の割合

【現状値】 ①20%

【めざそう値】 3年後：①25% 6年後：①33%

【役割の担い手】 ①A:18% B:17% C:18% D:14% E:15% F:18% G:0%



#### 《地域まちづくり活動》

《活動－15》 地域の祭礼等を通じた世代間の交流の促進

<成果の視点> 地域独自の伝統行事や祭礼が活発に行われていること

〔主要な指標〕 伝統教室参加者数（延べ数）



○実施事業 祭りを活かした世代間の交流の場づくり推進事業

ふじさわ未来課題

63 地域の人材が働ける機会を創造すること

【地域まちづくり目標】

10 地産地消など新たな農業経営に取り組むまち

【成果指標】

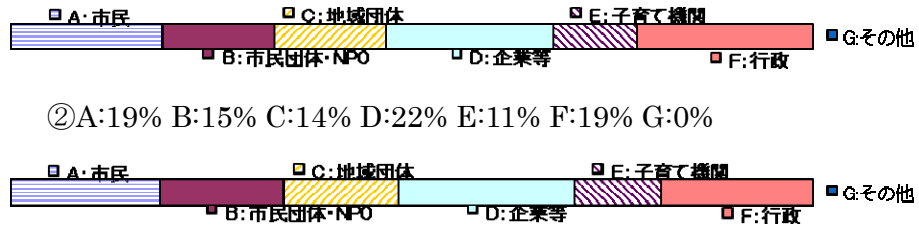
①出荷物に対する満足度の割合

②農業生産者の数

【現状値】 ①12% ②659人

【めざそう値】 3年後：①15% ②665人 6年後：①20% ②670人

【役割の担い手】 ①A:19% B:14% C:14% D:21% E:10% F:22% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動-16》 ファーマーズマーケットの充実

<成果の視点> 新しい出荷者組合員が増えていること

〔主要な指標〕 ファーマーズマーケット出荷物売上実績・来場者数

○実施事業 ファーマーズパーク構想推進事業

ふじさわ未来課題

65 市内の交通・物流がスムーズに行われること

【地域まちづくり目標】

11 北部新中心拠点の形成

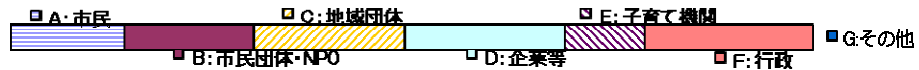
【成果指標】

①地域の交通ネットワークが充実していると感じる人の割合

【現状値】 ①15%

【めざそう値】 3年後：①20% 6年後：①25%

【役割の担い手】 ①A:14% B:16% C:19% D:20% E:10% F:21% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動-17》 混雑なく移動しやすい交通環境の整備

<成果の視点> 交通アクセスが便利になっていること

〔主要な指標〕 主要道路の渋滞総距離

○実施事業 (仮称) 綾瀬スマートインターチェンジ設置促進事業

## 62 産業の活力を高め、地域が元気になること

【地域まちづくり目標】

### 12 活気あふれる商店街の創出

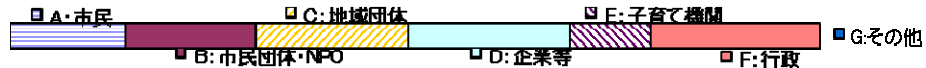
【成果指標】

①買い物に便利なまちだと感じている人の割合

【現状値】 ①15%

【めざそう値】 3年後：①20% 6年後：①25%

【役割の担い手】 ①A:19% B:15% C:14% D:22% E:9% F:21% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－18》 商店街を知ってもらおう

＜成果の視点＞ 商店街で新しい取り組みが活発に行われていること

〔主要な指標〕 商店街利用顧客者数

- 実施事業 商業環境整備事業
- 誘客宣伝事業

藤沢づくりのめざす方向性

## 8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

## 69 市民が利用する身近な施設が大切にされていること

【地域まちづくり目標】

### 13 みんながつどう公共施設があるまち

【成果指標】

①公共施設の役割が地域ニーズにあっていると感じている人の割合

【現状値】 ①25%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①40%

【役割の担い手】 ①A:14% B:14% C:20% D:16% E:13% F:22% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－19》 使いたい、使いやすい施設とするための活用方策の推進

＜成果の視点＞ 公共施設がより利用しやすくなっていること

〔主要な指標〕 公共施設利用者数

- 実施事業 自主財源確保推進事業
- 公共施設有効活用事業

《活動－２０》 環境など地域に配慮した施設整備の推進

＜成果の視点＞ 地域の施設が地域の環境に配慮した運営・維持管理を行っていること

〔主要な指標〕 公共施設において、実践されている環境対策数

○実施事業 地域に配慮した施設整備促進事業

藤沢づくりのめざす方向性

9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることがめざします。

ふじさわ未来課題

76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

【地域まちづくり目標】

14 地域資源を活かした観光の振興に取り組むまち

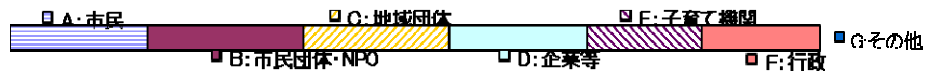
【成果指標】

①地域でのイベント参加人数

【現状値】 ①56,600人

【めざそう値】 3年後：①58,000人 6年後：①60,000人

【役割の担い手】 ①A:17% B:19% C:18% D:17% E:14% F:15% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－２１》 主産業である農業を活かした集客の実現

＜成果の視点＞ 各種イベントに訪れる人が年々増えていること

〔主要な指標〕 御所見地区に訪れる観光客数

○実施事業 地場資源を活かした地域活性化推進事業  
収穫祭イベント及びコンテスト事業  
総合案内マップ作成事業

事業名	ボランティアを活用した自転車・歩行者のマナーアップ推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-1-7-01-1-1	地域分権区分					
事業内容	<p>地域の貴重な財産である子どもたちを安全・安心な環境の中で守り育てるため、家庭だけでなく地域が見守り、お互いに支え合う活動を進めます。</p> <p>1 見守りボランティア参加者の拡大 2 見守りボランティア活動の充実</p>					
活動指標	見守りボランティア数(累計)					
目標値	現状値	30人	3年後目標値	50人	6年後目標値	80人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域の市民ボランティアが主体となり、多くの参加者を募りながら事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	子どもたちへの見守りと誘導、指導を通じて、自転車・歩行者もマナーを守る安全なまちが実現されます。また、ボランティア活動を通じた地域のつながりや地域への愛着が生まれ、暮らしやすい地域が形成されます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	安全・安心な道路点検改修事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-7-01-1-2	地域分権区分					
事業内容	<p>御所見地区の道路は、車両の大型化等や都市計画道路の整備に伴う抜け道となっている事により振動、騒音及び路面の劣化が発生しています。</p> <p>また、その他の生活道路では排水設備がなく冠水する道路もあります。このような道路の点検・改修を地域より早急に要望されているので、自治会・町内会が点検し、道路改修個所の優先順位を決める道路点検事業を3年間で実施します。</p> <p>1 生活道路をはじめとする身近な道路の点検 2 点検に基づく優先改修箇所の検討</p>					
活動指標	道路点検改修(累計)					
目標値	現状値	0路線	3年後目標値	18路線	6年後目標値	37路線
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	基礎的な調査及び整備の優先順位付けは、自治会・町内会が中心となり、地域全体での分析・検討は地域経営会議が行います。改修整備については、市が適切に進捗管理及び予算管理を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	道路の点検・整備を進めることにより、危険箇所の把握や改修によって、安全・安心なまちが実現します。また、道路の改修以外にも、道路への関心が高まることによって、案内板の設置や清掃といった多様な活動への広がりが図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	緑と花いっぱい運動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-1-02-2-1	地域分権区分					
事業内容	<p>緑や花のある環境は、住む人、訪れる人の気持ちを安らげます。御所見地区は緑の多い地区であり、その緑の資源を市民ボランティアによる植栽や剪定によって、人の手で丹精が込められた温もりのある緑が形成されることによって、緑への愛着が一層高まるため、「家庭内花いっぱい運動」や「花の里づくり推進」を進め、親しみのある生活環境の整備促進を進めます。</p> <p>1 アヤメの里の拡充 2 花桃の植樹</p>					
活動指標	植樹した花卉、樹木の本数(累計)					
目標値	現状値	0本	3年後目標値	100本	6年後目標値	500本
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティアと関係団体が協力し、緑と花のある環境を整備促進します。新たな市民ボランティアの参加が望まれます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	身近な街並みと緑の保全が推進されることにより、自然や地域への愛着が高まり、住み続けたいまちが実現します。また、訪れる方にとっても心温まるまちとなることによって、地域の特性と強みを活かした住んでみたいまちの形成が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	里山・樹木の育成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-1-02-2-2	地域分権区分					
事業内容	<p>御所見地区に残されている里山は、市民全体の貴重な財産です。その里山が維持管理ができず、荒廃してしまうことが少なくありません。</p> <p>里山を守り後生に継承するため、景観に優れた里山を選定し、ボランティアによる維持・管理に努めます。また、地域内各地区のランドマークとなるシンボルツリーの植樹を進めます。</p> <p>1 景観に優れた里山の選定と維持・管理のための助成制度等の検討 2 地域内各地区へのシンボルツリーの植樹・育成</p>					
活動指標	整備・登録した里山面積(累計)					
目標値	現状値	0㎡	3年後目標値	1,000㎡	6年後目標値	3,000㎡
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市民ボランティア等による維持・管理を進めるために効果的な助成・支援を進めます。実際の維持・管理は、地域でのノウハウを活かしながら市民ボランティアにより勧められることが期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	御所見地区の特性でもある身近な自然のひとつとして、遊びや食などの生活にもつながる里山を育成することで、地域の良さや緑に対する愛着が感じられ、住み続けたいまちの形成が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名		買い物利便性向上推進事業				
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-1-02-3-1	地域分権区分					
事業内容	<p>地区内にはスーパーマーケットやコンビニの店舗数が少なく、また市の中でも高齢化率が進んでおり、買い物に不便を感じている人が多い地区となっています。その課題を解決するために、買い物の利便性の向上を図るための事業を推進します。</p> <p>1 地区内の需要を把握，必要とされるサービスと継続的な実施可能性等の調査・研究  2 移動販売サービスの検討・企画  3 お使い代行サービス(有料)の周知・充実</p>					
活動指標	新規導入店舗数(累計)					
目標値	現状値	0店舗	3年後目標値	2店舗	6年後目標値	4店舗
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議は、地域での調査を踏まえ、地域のニーズに見合ったサービスの検討を進めます。また、実施に当たっては、既存の店舗や新しいコミュニティビジネスとしての担い手が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	高齢者をはじめ地区内での買い物の利便性の向上が図られることにより、いつまでも安心して住み続けられるまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名		地元文化の継承と育成事業				
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-10-03-4-1	地域分権区分					
事業内容	<p>御所見地区には、昔から続く伝統的な行事が残され、地区の歴史を知り、世代間の交流を図る貴重な機会となっています。</p> <p>これらの地区特有の歴史・伝統芸能や食文化を子どもたちに継承するために、指導者の育成と参加する子どもの拡大を図る事業を推進します。</p> <p>1 地区の歴史・伝統芸能や食文化の伝承者となる指導者の養成  2 だんご焼き作り教室(どんと焼き)  3 御所見の歴史を巡る野外活動教室</p>					
活動指標	伝承教室実施数(累計)					
目標値	現状値	0教室	3年後目標値	2教室	6年後目標値	8教室
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	現在の担い手だけでなく幅広く市民が参加し、その中から次の世代に引き継ぐ指導者が養成されることが期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地区の文化を知り、子どもからお年寄りまでが一堂に集うことによって、地区の財産を継承・発展させ、愛着のある永続的なまちづくりが実現されます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					



事業名	犯罪抑止力の強化推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-04-5-1	地域分権区分					
事業内容	<p>現在も地区内の防犯パトロール等の活動を実施していますが、地域防犯力の一層の向上を図るため、より地域に密着し、活動と情報の拠点となる安全・安心ステーションの設置を進めます。</p> <p>また、施設の運営に携わるボランティアを養成し、その参加者の拡大を図ります。</p> <p>1 「安全・安心ステーション」の早期設置 2 「安全・安心ステーション」の運営に携わるボランティアの養成・参加者の拡大</p>					
活動指標	ステーション運営スタッフ数(累計)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	10人	6年後目標値	30人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体が主体となり、ボランティア、市と連携、協働して施設と事業の運営を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	夜間の安全確保や地区内の防犯に関する情報の蓄積により、防犯対策が推進され、安全で安心なまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	くらし防犯対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-04-5-2	地域分権区分					
事業内容	<p>御所見地区では、2008年度(平成20年度)より防犯協会で玄関灯等の夜間常時点灯を地域に呼びかけていますが、電気代の増加などの理由で普及は進んでいません。</p> <p>そのため、最近のLED電球の低コスト化や長寿命化などの技術革新が進む中、初期投資の費用が従来よりも安価になったLED電球の普及を広めるために、モデル事業としてLED電球の購入費用に対して補助を行い、あわせてLED防犯灯を設置します。</p> <p>1 LED電球の購入費用に対する補助制度の実施 2 LED防犯灯の設置</p>					
活動指標	犯罪件数(年間)					
目標値	現状値	251件	3年後目標値	225件	6年後目標値	200件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体がモデル地区を決めて、市が取りまとめて実施します。基礎的な調査及び整備の優先順位付けは、担い手が地域中心となります。整備関連については、市が適切に進捗管理及び予算管理を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	LED防犯灯の設置により、ランニングコストを抑制した防犯対策と環境配慮型の活動を実施することにより、防犯対策が推進され、安全で安心なまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	実践活動等による防災意識の高揚事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-23-04-6-1	地域分権区分					
事業内容	<p>災害発生時には特に自助、共助による対応が必要になります。普段から不測の事態にも対応できる準備と能力を高めるために、防災リーダー講習会や各種研修会の積極的な参加促進による意識高揚を行います。</p> <p>また、災害時要援護者対策の実効性を高めるため、実践的な活動を推進します。</p> <p>1 防災リーダー講習会, 防災ジュニアリーダー講習会への参加促進  2 各種研修会への積極的な参加促進  3 災害時要援護者対策の実践的な活動の推進</p>					
活動指標	防災リーダー講習会等の参加者数(年間)					
目標値	現状値	25人	3年後目標値	40人	6年後目標値	70人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区自主防災組織が中心となり、地区住民の積極的な参加を促進しながら地域防災力を高めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	自助・共助による災害への備えの充実が図られることにより、地域防災力を高め、災害時にも安心して暮らせるまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	家具転倒防止対策推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-23-04-6-2	地域分権区分					
事業内容	<p>2004年(平成16年)に発生した新潟県中越地震では、負傷者の4割以上が家具類の転倒や落下物により負傷しています。</p> <p>地震災害の最も身近で確実な対策である家具の転倒防止について啓発を進め、各家庭での対策を促進します。</p> <p>1 家具転倒防止対策の方法等についての周知  2 家庭での対策促進に向けた啓発活動の実施</p>					
活動指標	地区内における家具転倒防止対策済み世帯率					
目標値	現状値	30%	3年後目標値	60%	6年後目標値	90%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区自主防災組織は、市と連携し、周知・啓発事業等を推進します。また、家庭では「自分の身は自分で守る」という自助の対策として、家具転倒防止対策の推進が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	家具転倒防止対策は自助の活動ではありますが、自助の推進に向けた共助による周知・啓発活動により、災害への備えの充実や防災意識の向上が図られ、地域防災力の高い、安心なまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	くらし防災対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-04-6-3	地域分権区分					
事業内容	<p>御所見地区では地震災害等の非常事態時における停電に対して、地域市民の互助の必要性をアピールするとともに、地域の防災活動としての夜間の照明や防災井戸の汲み上げ等の初期対応の充実を推進します。</p> <p>6地区の防災倉庫に発電機を設置し、非常事態での停電時に照明や井戸ポンプの電源を確保します。</p> <p>1 非常時に最低限必要な照明、ポンプ等の電力需要の検証 2 6地区の防災倉庫への発電機の設置</p>					
活動指標	発電機の設置箇所数(累計)					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	6か所	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体が設置場所を含めた検討を行い、市が設置を進めます。管理は地域で担い、必要に応じて操作訓練等を行っていくことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->	----->				
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	共助による災害への備えの充実が図られることにより、地域防災力を高め、災害時にも安心して暮らせるまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	身近な福祉活動の推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-23-04-7-1	地域分権区分					
事業内容	<p>少子高齢化社会における地域の福祉ニーズにきめ細かく対応するために、地区ボランティアセンターを設置し、地区福祉活動の拠点とします。</p> <p>また、福祉ボランティアの参加しやすい環境づくり等、運営方法の検討を行います。</p> <p>1 ボランティアセンターの設置 2 人材バンクの登録 3 ボランティア・ポイント制など運営方法の企画・検討</p>					
活動指標	福祉ボランティア登録者数(累計)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	20人	6年後目標値	50人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地区社会福祉協議会をはじめとする地域団体が中心となり、市民ボランティアと協働して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->	----->				
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地区ボランティアセンターの活動を推進することにより、福祉・医療ネットワークの構築を進めるとともに地域の人と人のつながりを大きくし、支え合う地域社会の実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	全員参加の地域活動促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-23-04-8-1	地域分権区分					
事業内容	<p>地域コミュニティは挨拶から形成されます。そのため、各種メディアを活用し、地区全員参加による挨拶運動をめざした活動を推進します。</p> <p>また、住民へ各種行事やボランティアへの積極的な参加の促進を図ります。</p> <p>1 各種メディアを活用した全員参加による挨拶運動の推進 2 各種行事やボランティアへの積極的な参加の促進</p>					
活動指標	地区内における挨拶運動の認知率					
目標値	現状値	20%	3年後目標値	50%	6年後目標値	80%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体は団体間相互の連携、協働を行いながら、ボランティアの参加を促進し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	----->	----->				
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	挨拶からはじまる地域のコミュニティを育み、地域の人材が活かされるコミュニティの形成が推進されることにより、人のネットワークの拡がりのある、暮らしやすいまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	地域交流の場づくり推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-4-34-05-9-1	地域分権区分					
事業内容	<p>地域での生活を通じたコミュニケーションは、日常において様々な課題の解決に寄与します。</p> <p>そのため、各種地域事業に携わるボランティアの育成と拡大を行うとともに、地域産業の特性を活かし、商店街・直売所等を通じた店主・生産者との交流を促進します。</p> <p>1 地域事業に携わるボランティアの育成・参加者の拡大 2 商店街・直売所等を通じた店主・生産者との交流促進</p>					
活動指標	地域活動のボランティア登録者数(累計)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	10人	6年後目標値	50人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民ボランティアが主体となり、日常生活に関係の深い場所、事業において、コミュニケーションを高める事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	----->	----->				
	検討	→	→	実施	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域で人々がいきいきと活躍でき、世代を超えた交流が促進されることにより、地域でのコミュニケーションを活性化し、暮らしやすいまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名		情報伝達手段の拡大推進事業				
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-05-10-1	地域分権区分					
事業内容	<p>IT(情報技術)ツールを活用した情報提供方法の充実を図ります。          全戸配布の紙媒体で見る人に加え、ウェブ経由で見る人を増やします。将来的に、ホームページ、ブログ、twitter、YouTube、Ustream等の活用により、双方向のソーシャルメディアをめざします。</p> <p>1 活用ツールや手法、コンテンツの検討          2 双方向メディアとしてのあり方、将来性を踏まえた方向性の検討</p>					
活動指標	情報伝達のためのメディア数(累計)					
目標値	現状値	1メディア	3年後目標値	2メディア	6年後目標値	4メディア
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、市民ボランティア等による情報の受発信に多様な主体が関係できる仕組み等を協働により検討し、作業やシステム構築を支援します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域における身近な情報が充実し、多様な手段で入手できるようになることにより、必要な情報が必要な時に得られる、暮らしやすいまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名		三者連携の強化推進事業				
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-5-45-06-11-1	地域分権区分					
事業内容	<p>子どもたちが健やかに成長していくためには、多くの人たちとの触れ合いや、様々な体験が必要です。そこで学校に依存しがちであった教育を学校・家庭・地域が連携し、本来それぞれの地域が持っている特色を十分に活かし、互いに活用しながら、地域社会全体で子どもたちの健やかな成長を支援する学校・家庭・地域連携推進事業を実施します。</p> <p>1 「ふれあい共育ネットワーク」の機能強化          2 各種問題解決に当たる実践的活動の検討・実施</p>					
活動指標	解決すべき個別案件検討数(累計)					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	1件	6年後目標値	4件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	御所見地区ふれあい共育ネットワークを主体とし、学校・家庭・地域に関係する人々と連携して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	家庭・学校・地域の連携が推進されることにより、地域社会全体の教育力を向上し、子どもたちが健やかに成長する「ふれあい」のある地域社会づくりが進められます。地域のコミュニティが醸成され、子どもも大人も暮らしやすいまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	四季の遊び・工作と食べ物作り教室事業						
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
2-5-45-06-11-2	地域分権区分						
事業内容	地域の文化は地域の貴重な財産です。また、四季を忘れがちな現代において、四季それぞれの遊びにふれ、自然を感じることで、地域の良さを実感できます。これらを次の世代に継承・発展させるため、お年寄りによる昔ながらの遊びや工作、地域に伝わる今昔の食べ物作りを伝承します。 1 高齢者と子どもたちの伝承遊びによる世代間交流 2 地域の伝統料理教室の開催						
	活動指標	教室開催数(累計)					
	目標値	現状値	0教室	3年後目標値	2教室	6年後目標値	5教室
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市民が主体となって地域の文化の発掘、保存、伝承に向けた事業を行います。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(市域全体)							
期待される事業の成果	地域での世代間交流が推進され、高齢者を敬い、共に生きる地域の実現を図るとともに、自然にふれ、四季おりおりの顔を見せる地域への愛着心が高まります。						
担当部課	市民自治部御所見市民センター						

事業名	木障切り推進事業						
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
2-6-46-07-12-1	地域分権区分						
事業内容	庭木や生垣などは景観や防災面において大変有用なものです。維持管理が適切でないと歩道等での交通の支障となることがあります。通行者への思いやりの心をもって剪定等を行っていくことを推進するために、木障切りに関しての生垣、植木の剪定依頼の回覧等周知活動を行います。 また、道路にはみ出している枝の剪定を自治会からセンターに要望し、センターで是正指導を行います。 1 生垣、植木の木障切りに関する周知 2 木障切りの推進に向けた点検と是正指導の実施						
	活動指標	枝剪定の要望件数(年間)					
	目標値	現状値	30件	3年後目標値	6件	6年後目標値	2件
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	個人の所有する木の剪定については、住民がそれぞれ行うものですが、自治会から寄せられた声を集約し、地域経営会議と市が協働して事業を進めることが期待されます。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	実施	→	→	→	→	→	
(市域全体)							
期待される事業の成果	地域ぐるみでの点検・改善を図ることにより、交通上の支障がないようにし、また景観を向上することによって、暮らしやすいまちの実現が図られます。						
担当部課	市民自治部御所見市民センター						



事業名	バリアフリー推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-46-07-12-2	地域分権区分					
事業内容	<p>道路は日々利用するものであり、誰にでも安全に利用できるよう整備を進める必要があります。</p> <p>実際の通行者の視点での実態調査に基づき、自治会・町内会が道路の段差解消を必要とする箇所の選定を行い優先順位を検討し、危険箇所の改修事業を推進します。</p> <p>1 道路の段差解消を必要とする箇所の調査 2 自治会・町内会における段差解消を実施する箇所の検討 3 段差改良工事の施工</p>					
活動指標	段差解消箇所数(累計)					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	3か所	6年後目標値	6か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体が点検し優先順位を決めて、市が改修していく事業です。基礎的な調査及び整備の優先順位付けは、担い手となる地域が中心となります。整備関連については、市が適切に進捗管理及び予算管理を行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	身近な場所でのバリアフリーが推進されることにより、子どもからお年寄りまで、また障がいのある人でも暮らしやすいまちが形成されます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	きれいな生活環境の推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-6-49-08-13-1	地域分権区分					
事業内容	<p>御所見地区では、人目につかない場所への不法投棄や通行車両からのポイ捨てなどが後を絶ちません。特に田畑に投げ捨てられたゴミは、生産者にとって非常に迷惑なものとなっています。</p> <p>このような実態を地域の課題として捉え、田畑を含めた清掃活動や、不法投棄をされないための環境整備を促進します。</p> <p>1 田んぼ・畑や沿道の整理・清掃の推進 2 ゴミゼロ運動の強化・推進</p>					
活動指標	各種清掃活動(年間)					
目標値	現状値	4回	3年後目標値	8回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体が中心となり、多くの地域住民の参加、協力を得ながら、市民主体で事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	不法投棄のないクリーンなまちが実現されることにより、快適に暮らすことができるまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名		人力と機械の目で不法投棄撲滅推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-6-49-08-13-2	地域分権区分						
事業内容	<p>地域の不法投棄に対する監視体制を強化し、きれいな環境を維持するため、ごみゼロ運動の延長として、クリーンアップ事業終了後の重点ポイントに機械の目による監視を行い、不法投棄をさせない環境づくりに取り組みます。</p> <p>1 センサーライトの設置箇所の調査と設置 2 監視カメラの設置箇所の調査、設置と監視体制の構築</p>						
活動指標	センサー、カメラ設置台数(累計)						
目標値	現状値	4台	3年後目標値	8台	6年後目標値	12台	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	市は、市民ボランティア等による状況調査に基づき、地域での検討を踏まえセンサーライトや監視カメラの設置を進めます。						
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期		
(地域)	H23	H24	H25				
	----->		▶				
	検討	→	実施	→	→	→	
(市域全体)							
期待される事業の成果	不法投棄のないクリーンなまちが実現されることにより、快適に暮らすことができるまちの実現が図られます。						
担当部課	市民自治部御所見市民センター						

事業名		景観保全の推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
2-6-49-08-14-1	地域分権区分						
事業内容	<p>御所見地区の景観を彩るアヤメを活かしたアヤメの里づくりと、環境美化活動の推進による景観形成を進めていくために、アヤメの里の整備拡大と、各地区での美化ネット活動の展開を進めます。</p> <p>1 アヤメの里の整備拡大 2 地域内各地区での美化ネット活動の推進</p>						
活動指標	美化ネット活動団体数(累計)						
目標値	現状値	4団体	3年後目標値	6団体	6年後目標値	8団体	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	市民ボランティアが中心となり、地域団体や市と連携して各種事業を推進します。						
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期		
(地域)	H23	H24	H25				
	▶						
	実施	→	→	→	→	→	
(市域全体)							
期待される事業の成果	心安らぐ景観の整備と保全が推進されるとともに、景観づくりに多くの市民が携わることで、愛着のある地域の景観が形成され、快適に暮らすことができるまちの実現が図られます。						
担当部課	市民自治部御所見市民センター						

事業名	宮原中川あじさいロード整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-08-14-2	地域分権区分					
事業内容	<p>宮原地域から荒廃地を無くすことを目的として、2002年(平成14年)に地元農業者で自主的に「宮原耕地検討委員会」を立ち上げられ、現在まで、耕作放棄地に小学生がレンゲの種を播き、レンゲの里祭りを開催するレンゲの里事業などを進めてきました。</p> <p>今後も景観形成活動を進めることによって、地域の環境に対する意識の向上を図り、地域の活性化を図ります。</p> <p>1 あじさいロードの延長・整備の推進</p>					
活動指標	整備済み道路距離(累計)					
目標値	現状値	250m	3年後目標値	400m	6年後目標値	600m
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市は、宮原耕地検討委員会を中心としたボランティアや地域団体との協働により事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->	—————>				
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	心安らく景観の整備と保全が進められることにより、快適に暮らすことができるまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	祭りを活かした世代間の交流の場づくり推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-57-09-15-1	地域分権区分					
事業内容	<p>御所見地区では毎年盛大にお祭りが開催されていますが、地域での担い手の固定化や高齢化が課題となっています。そこで多様な担い手を育て、地域の活性化や一体感を高める必要があります。</p> <p>御所見夏まつり実行委員会の組織構成見直しによる、世代間交流を促進します。また、地域イベントの参加者拡大による交流の場づくりを行います。</p> <p>1 御所見夏まつり実行委員会の構成の見直し 2 地域イベントにおける世代間交流の機会の拡大</p>					
活動指標	御所見夏まつりの参加者人数					
目標値	現状値	5,000人	3年後目標値	7,000人	6年後目標値	9,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民主体により、市民参加を促すことをめざして事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->	—————>				
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域の祭礼等を通じた世代間交流を促進し、地域の活性化を図ることによって、人々が生き生きとつながるまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	ファーマーズパーク構想推進事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-7-63-10-16-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	地域の特性を活かし、経済を活性化するため、地域のランドマークともなる施設設置に向けた検討を進めます。 大型複合商業施設を設置し、観光農園、農業体験、ドッグラン施設を併設した北部新拠点(ハブ)施設を想定した施設整備を検討します。 1 先進的に実施している各地の施設の視察調査、事例研究 2 設置場所の選考と実施主体の確定 3 市への要望、意見提案の実施と協議						
	活動指標	事業の進捗率					
	目標値	現状値	0%	3年後目標値	50%	6年後目標値	100%
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域経営会議と市民センターは、地域市民の声を聞き、連携・協働しながら事業検討を進めます。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	→	→	→	→	
(市域全体)	検討	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	大型複合商業施設として、北部の新拠点が整備されることにより、地域と地域経済が活性化し、元気と魅力のあるまちの実現が図られます。						
担当部課	市民自治部御所見市民センター						

事業名	(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ設置促進事業						
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
3-7-65-11-17-1	地域分権区分						
事業内容	現在、神奈川県を中心に、東名高速道路に(仮称)綾瀬スマートインターチェンジを設置する計画が進められています。近隣に設置されるインターチェンジは接続道路や他の地域内の道路整備計画とあわせ、地域の道路基盤の強化と産業活性化につながります。 2010年度(平成22年度)に設立された(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ地区協議会に対して事業の促進を求めています。 1 (仮称)綾瀬スマートインターチェンジの検討状況に関する情報共有 2 地域でのニーズと効果を踏まえた事業促進に向けた要望						
	活動指標	インター設置進捗率					
	目標値	現状値	0%	3年後目標値	0%	6年後目標値	70%
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域経営会議と市民センターが中心となり、(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ地区協議会に対して事業の促進を求めています。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	実施	→	→	→	→	→	
(市域全体)							
期待される事業の成果	混雑なく移動しやすい交通環境の整備が進められることにより、地域産業の活性化や生活の利便性が向上することにより、活力ある地域の実現が図られます。						
担当部課	市民自治部御所見市民センター						

事業名	商業環境整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-62-12-18-1	地域分権区分					
事業内容	<p>用田宿の時代からこの地区の要所となっている商店街において、買い物客が安全に安心して商店街に来られるよう、歩道の整備(バリアフリー・拡幅)を関係各機関に要望し、魅力あるまちづくりを推進します。</p> <p>1 商店街の中で、まだ施工されていない歩道の整備箇所や補修部分に関する調査 2 関係機関への要望</p>					
活動指標	歩道の整備進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	20%	6年後目標値	50%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域において、調査や点検を進め、関係機関と連携しながら事業を進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	----->					
	検討	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	商店街を中心に安全・安心な歩道整備を進めることにより買い物客の安全・安心が図られ、暮らしやすいまちの形成が進みます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	誘客宣伝事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-7-62-12-18-2	地域分権区分					
事業内容	<p>御所見地区では「ごしょみーな」で地域のにぎわいが創出されていますが、にぎわいの一層の発展をめざし、現在の商店街紹介ホームページをもとに、商店街に限らず地区内の店舗の情報も加えて拡大させます。</p> <p>意見箱をさらに活用し客の要望を集めて今後の活動に活かします。これらに連動させて地域内でのイベントやキャンペーンの実施を図ります。</p> <p>1 地区内の店舗情報の発信の拡大 2 意見箱を活用した顧客ニーズの把握と事業への反映 3 地域内でのイベントやキャンペーンの実施</p>					
活動指標	ホームページ上の登録店数(累計)					
目標値	現状値	34店	3年後目標値	80店	6年後目標値	100店
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議と商店街が連携し、協働して、地域市民の声を聞きながら実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	----->					
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	情報提供を推進し、商店街をより知ってもらうことにより、誘客が推進され、地域経済が活性化することにより、暮らしやすいまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	自主財源確保推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-69-13-19-1	地域分権区分					
事業内容	<p>地域でできる自発的まちづくりを拡大し、地域の特性に応じた御所見らしい事業を進めるために、公共施設などの資源を使い、地域経営会議の自主財源の確保に努めます。</p> <p>1 市民センター等を活用した地域経営会議を中心とした事業展開による自主財源の確保</p>					
活動指標	自主財源の件数(累計)					
目標値	現状値	1件	3年後目標値	3件	6年後目標値	6件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が地域団体及び地域市民の意見を聞き、市と協働して事業の進捗管理を実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討・実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	使いたい、使いやすい施設とするための活用方策が推進されることにより、公共施設の活用が進むとともに、地域内での還元による、地域まちづくりの推進が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	公共施設有効活用事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-69-13-19-2	地域分権区分					
事業内容	<p>地域の公共施設は市民センターの改築や、小学校の大規模改修が行われてきました。地域内の施設の利用状況や新たな市民ニーズに基づき、施設のあり方を地域で考え、必要な機能を必要な場所に有効に再配置することや、利活用の検討を進める必要があります。</p> <p>そこで市民の家の統廃合や新たな活用、バリアフリー対応等を検討するとともに、小学校の余裕教室を地域のニーズにあわせて活用することを検討します。</p> <p>1 地域市民の家のバリアフリー対応、活用方法、機能等の検討 2 小学校の余裕教室の活用検討</p>					
活動指標	有効活用事業数(累計)					
目標値	現状値	1件	3年後目標値	2件	6年後目標値	6件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が地域団体及び地域市民の意見を聞き、市と協働して事業の進捗管理を実施するので、その役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討・実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	使いたい、使いやすい施設とするための活用方策を検討し、実施することにより、公共施設の利用において暮らしやすさが追及されたまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					



事業名	地域に配慮した施設整備促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-69-13-20-1	地域分権区分					
事業内容	<p>地域の環境を守るため、新規施設の建設時の環境への配慮を進めるとともに、既存施設についても環境など地域に配慮した運営・維持管理の促進を図ります。</p> <p>1 新規施設建設時における地域環境への配慮の促進 2 既存施設の運営、維持管理における地域環境への配慮の促進</p>					
活動指標	施設整備箇所数(累計)					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	1か所	6年後目標値	2か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が地域団体及び地域市民の意見を聞き、市と協働して事業を実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	建設から維持管理まで、施設のライフサイクルにおける一貫した地域環境への配慮がなされ、環境など地域に配慮した施設整備が推進されることにより、地域での暮らしやすさの向上が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	地場資源を活かした地域活性化推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-76-14-21-1	地域分権区分					
事業内容	<p>農業交流施設として整備された宮原コミュニティ施設を活用して、農業をテーマとした交流活動、地域農業の活性化等をめざします。</p> <p>今後の宮原コミュニティ施設の一層の有効活用を図るため、農業お手伝いボランティアの発掘を行います。</p> <p>1 宮原コミュニティ施設の有効活用の推進 2 農業お手伝いボランティアの発掘</p>					
活動指標	お手伝いボランティア数(累計)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	30人	6年後目標値	60人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	既存施設を活用し、市民ボランティアが主体となって事業を実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域の主産業である農業を活かし、地域の内外の方がおもてなし感を得られる、訪れる人に配慮したまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	収穫祭イベント及びコンテスト事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-76-14-21-2	地域分権区分					
事業内容	<p>食育, 地産地消, エコをキーワードとしたイベントやコンテストを実施し, 御所見地区の特色である農業とその地場産品を活かした活動を推進するとともに, 地域の自然が生み出す環境イメージの形成を図り, 御所見らしさの一層の創出をめざす事業を推進します。</p> <p>1 食育, 地産地消, エコをキーワードとしたイベントの実施 2 イベントへの参加を促進するコンテストの実施</p>					
活動指標	イベントの開催数(累計数)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	3回	6年後目標値	6回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体は, 事業の主体となって, 地域でのニーズや楽しさ, にぎわいを創出する, 御所見らしい事業を, 地域経営会議や市と連携して実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	地域の主産業である農業を活かし, 生産, 消費, 環境をテーマとしたイベント等の活動を進めることにより, 地域の内外の方がおもてなし感を得られる, 訪れる人に配慮したまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					

事業名	総合案内マップ作成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-76-14-21-3	地域分権区分					
事業内容	<p>御所見を知り, また多くの地域外の方に知ってもらうことで, 御所見らしさの輝くまちとなるため, 御所見地区内に残る里山の原風景や農畜産物など観光資源を発掘し, 観光振興を図り, 地域の文化と経済の活性化を推進することを目的とした総合案内マップを作成します。</p> <p>1 現在ある「ぶら〜り御所見ふるさと発見マップ」「ふじさわグリーンマップ」を活用した総合案内マップの作成 2 市内の交通拠点, 商業・観光拠点での頒布の検討・調整 3 ホームページでの閲覧</p>					
活動指標	延べ誘客数(年間)					
目標値	現状値	60,000人	3年後目標値	100,000人	6年後目標値	200,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議, まちづくり推進協議会が協働し, 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス(SFC)の知的資源, ノウハウでの支援を得るとともに, 地域市民の声を聞きながら事業を実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	地域の主産業である農業や地域の特長である自然環境を活かし, 来訪に魅力を感じさせる, 満足感の得られる地域となるとともに, 内外の方へのおもてなし, 訪れる人に配慮したまちづくりを進めることにより, 御所見らしい, 暮らし続けたいまちの実現が図られます。					
担当部課	市民自治部御所見市民センター					